

環境科学科 雪つり体験

雪つりの方法を学ぶ！

県造園緑化協会飛騨支部より指導



飛騨地域の造園業者が15日、雪の重みで木の枝が折れないようにする「雪つり」の方法を飛騨高山高の生徒に教えた（左写真）。

県造園緑化協会飛騨支部が発足50年を迎えたのに合わせ、業界に興味を持ってもらい、人手不足の解消につなげようと始めた取

り組み。年間を通して、剪定（せんてい）や庭の造り方を教える。

この日はメンバー約10人が、雪つりの役割や縄の結び方を環境科学科2年生に伝えた。間賢一支部長（54）は「熱心に聞く生徒もいて、やって良かったです」と話していた。